

アグリカレッジ福島
福島県農業総合センター農業短期大学校
令和8年度長期就農研修
NEWSLETTER（4月～9月）

～研修生それぞれの軌跡～

・4月

★4月7日（火）開講式の様子



～長期就農研修生紹介～

Sさん：水稲＋野菜（須賀川市）

Kさん：露地＋施設きゅうり（玉川村）

Tさん：水稲（須賀川市）で就農予定
就農を支える各関係機関（農業振興公社、須賀川農業普及所）との顔合わせもしました。

左：関係機関、中央：遠藤校長、右：長期就農研修生（Sさん、Kさん、Tさん）

*短大ビニールハウスを1人2棟使用できます。（棟数は年度によって変わります）

★Sさん ミニトマトのための畝たて準備と灌水装置設置



★Sさん、Kさん、Tさん ブロッコリーの定植（まずは腕慣らし）



研修生の声

Sさん：種まきの時期と方法、苗の育て方、水やりの時間帯と量を学び、野菜ごとに特性が違うことを知りました。

Kさん：施設きゅうりと露地きゅうりを栽培予定です。段取りの重要性を実感しました。

Tさん：初期防除の重要性、農薬散布の方法を学びました。

5 月

★Sさん 中玉・ミニトマト苗の定植作業



★Kさん きゅうり苗の畝たてと灌水装置の準備



★Tさん、Sさん ドローンによる乾田直播の作業見学



研修生の声

Sさん：トマト苗の手配、定植のための肥料設計、資材準備、根張りまでの手灌水方法を学びました。

Kさん：逆算して段取り良く作業を進めることができました。

Tさん：短大水田ほ場でドローンによる直播を見学し、省力化につながるとは思いましたが、導入コストも
気になりました。

○4月、5月に受講した講義

「農業で使用される数字や単位」

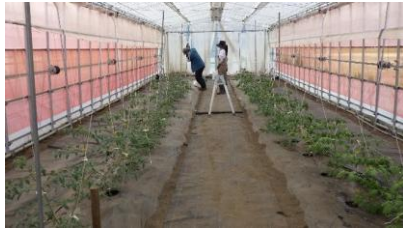
「作物：水田雑草ほか」

「野菜：トマト・きゅうりの生理及び栽培管理ほか」など



6 月

★S さん 誘引紐の設置（左） ★S さん、T さん「土壌肥料」の講義を受講（右）



★K さん 定植作業（左） ★K さん 11 馬カトラクタ操作練習（右）



研修生の声

S さん：ミニトマト 3 品種をホルモン処理や芽かき作業等の指導を受けながら管理しました。

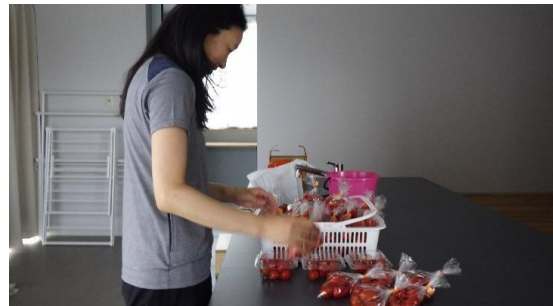
研修の一環としてスーパーなどへの営業を始め、販売先と契約しました。

K さん：病気の種類や発生状況に応じて適切に対処することが大切だと学びました。

T さん：土壌肥料の講義で土壌分析の重要性と、肥料計算の方法を学びました。

7 月

★S さんのハウスで、販売先のバイヤーが生育状況を確認（左） ★ミニトマトの販売準備（右）



★Sさん、Tさん 11馬力トラクタ操作練習



★Kさん 露地きゅうりの収穫（左）



★きゅうりの出荷準備（右）



研修生の声

Sさん：栽培管理、収穫から出荷まで一連の作業を経験し、「どこで、どう売するのか」を具体的にイメージしたうえで栽培する野菜を選ぶ必要があると思いました。

Kさん：マグネシウム欠乏症の症状と原因、対処方法について理解を深めることができました。

Tさん：11馬力トラクタの操作方法を学びました。経験を積むことで、機械操作への不安や焦りが薄まりました。

○6月、7月に受講した講義

「農作業安全の基礎知識」

「有機農業：有機農業の基礎知識、水稻の有機栽培技術」

「土壌肥料：土壌の基礎と土づくり、施肥の基礎と肥料の種類、土壌診断による土づくりと施肥設計等」

「作物：大豆栽培の基礎、斑点米カメムシ類について、水稻の幼穂分化・出穂期の推定」

「野菜：野菜生産の現状及び必須要素等、野菜で新規就農する場合の検討事項」

「病虫害防除：主要病虫害防除の考え方、農薬適正使用」

「青年等就農計画：計画作成の考え方」

「スマート農業：スマート農業の基礎知識及び機械操作体験」

「農業経営の基礎：農業経営の基本的な考え方等」 など

8月

★Kさん 施設きゅうりの栽培管理 (左) ★「GAPの基礎知識」講義を受講 (右)



★Tさん「農業機械」研修受講 (左) ★Sさん、Tさんドローンでの殺虫剤散布の様子を見学 (右)



★Sさん、Tさん カメムシの発生状況を確認 (左) ★Kさん 露地きゅうりの収穫 (右)



研修生の声

Sさん：就農後はGAPの知識を活かし、納屋の整理整頓を行いたいと思いました。

Kさん：反収を高める栽培管理を学びました。

Tさん：刈払機の実技を通し、予想以上の振動を体感しました。就農後は事故のないよう注意して作業したいです。

カメムシの発生状況を肉眼で確認することで、畦畔（あぜ）の除草を適期に行う大切さを理解できました。

9月

★ Sさん 農機整備研修受講（左） ★秋野菜の栽培（右）



★ Kさん きゅうりの接ぎ木作業（左） ★青年等就農計画作成講義を受講（右）



★Tさん 秋野菜（ハクサイ、カブ、ダイコン）の種まき作業（左） ★農作業安全講義を受講（右）



研修生の声

Sさん：実際にトラクタに触れながらメンテナンス方法が学べて良かったです。

Kさん：施設きゅうり植え替えのため、接ぎ木作業をしましたが、気象条件等でうまくいかず、接ぎ木の難しさを実感しました。原因を振り返りながら次の栽培管理に活かしていきます。

Tさん：種まき時期を考えながら栽培スケジュールを組み立てられるようになりたいです。

「土壌肥料」「有機農業」の講義で学んだおかげで、意識的に土づくりができるようになりました。

○8月、9月に受講した講義

「鳥獣害対策：福島県における鳥獣害の現状と対策の考え方」

「GAP：GAPの基礎知識」

「有機農業：野菜の有機栽培」

「開業・農地・税務等の基礎知識：開業に必要な手続きや基礎知識」 など